

西日本豪雨 在住外国人被災の現実

～体験から考える～



昨年7月に起きた西日本豪雨は、
今まで予想もしなかった被害を各地に与え、
今もその傷跡を残しています。
教会においても多くの信徒が被災者となりました。
その中には、外国籍の信徒が含まれ、
また、その支援のために働いた司祭、信徒もいました。
この研修会では、まず、苦労したこと、工夫したこと・・・
それぞれの立場からの体験に耳を傾けます。
そして、今後の災害に備えて、特に外国籍の信徒の方々のために、
私たちが何を心掛け、
実践していけばよいか、意見を交換したいと思います。
関心のある方はどなたでもご参加ください。ともに考えていきましょう。

日時:2019年7月6日(土)

12:30~17:00 (12時~受付開始)

場所:カトリック岡山教会

岡山市北区天神町6-27

公共の交通機関をご利用ください

**プログラム: お祈りと挨拶 白浜 満 司教(広島教区)
支援活動者の体験**

倉敷協働体豪雨災害サポートセンター

広島教区災害サポートセンター ほか

外国人被災者の体験

分かち合い

各グループの報告とまとめ

祝福 白浜 満 司教



JR 岡山駅より約 1.2km(徒歩25分)

JR 岡山駅~岡山電気軌道(路面電車)

東山線 城下駅より徒歩 10分

申し込み不要
参加費無料



主催:日本カトリック難民移住移動者委員会 共催:カリタスジャパン

お問い合わせ:日本カトリック難民移住移動者委員会 TEL: 03-5632-4441 <https://www.jcarm.com>